



即時型食物アレルギー 全国モニタリング調査

— オプトアウトによる研究参加について —

当院は、国立病院機構 相模原病院 臨床研究センターが主体となって実施する「即時型食物アレルギー 全国モニタリング調査（2026年）」に協力しています。

本調査は、

- ・ 食品表示法のアレルギー表示見直しの基礎資料とすること
- ・ 我が国における即時型食物アレルギーの現状および変遷を把握し、臨床・研究へ活用すること

を目的として行われる全国規模の調査です。

本調査では、

「**食物を摂取後 60 分以内に反応が出現し、医療機関を受診した患者さま**」

を対象とし、食物経口負荷試験に伴う反応は除外されます。

当院では以下の項目について、個人が特定されない形式(匿名化)でデータを提供します。

- ・ 年齢・月齢、性別
- ・ 原因と考えられる食物（抗原）、料理形態
- ・ 症状の内容、アドレナリン投与の有無
- ・ 血液検査（ImmunoCAP®値）
- ・ 転帰、初発・誤食の別
- ・ 施設内登録番号 など

・ 調査期間 : 2026年1月1日～12月31日（4期に分けて回収）

・ 本研究は、**国立病院機構相模原病院倫理委員会**で承認された研究であり、また当院においても所定の倫理手続きを経て実施しています。

・ 本調査では、国の指針に基づき、患者さまの診療情報を「**個別の同意を得ずに使用する（オプトアウト方式）**」で行います。

本研究へのデータ提供を **希望されない場合** は、お手数ですが当院の医師または受付へお申し出ください。お申し出があった場合、その方の情報は調査に使用いたしません。

・ 回収した情報は個人情報に十分配慮したうえで、消費者庁研究事業報告書や関連学術誌として公表され、食物アレルギーに関する医療・研究の発展に役立てられます。

研究責任者：賛育会病院小児科 担当医師杉山恵一郎

お問い合わせ先 : 賛育会病院 小児科（代表番号：03-3622-9191）

研究実施機関 : 国立病院機構 相模原病院 臨床研究センター